

生徒会通信 第2号

軟式野球部 昨年を上回る定通総体3位入賞

5月25日（土）旭公園多目的グラウンド

1回戦（規定により5回で終了）

学校名	1	2	3	4	5	6	7	計
刈谷東・昼	5	2	2	0	0			9
城北つばさ	0	0	0	0	0			0

3位決定戦（規定により5回で終了）

学校名	1	2	3	4	5	6	7	計
城北つばさ	5	1	1	3	0			10
古知野	1	0	0	1	0			2

第75回愛知県高等学校定時制通信制総合体育大会軟式野球競技が5月25日（土）に旭公園多目的グラウンド、6月1日に口論義運動公園野球場で行われ、本校は初戦で、優勝候補の刈谷東高校昼間定時制と対戦した。

先発の立道勇斗は初回、先頭にアンラッキーなヒットで出塁を許すと、盗塁と死球でピンチを広げ、後続に適時打を打たれて先制を許す。さらに自らの暴投で1点を失うと、2本目の適時打を浴び、あっという間に3点を失う。その後もヒットと死球で0アウト満塁のピンチが続いたところで無念の降板となる。後を託



された小松雷悟は後続を二者連続三振に斬ってとり、ピンチを脱するかに見えたが、後続に痛恨の押し出し四球を与えると、さらに自らの暴投で5点目を失う。

2回にも、失策と適時打で2点を失うと、3回にも2本の適時打を浴び、この試合9点目を失う。



頼みの打線は、相手エースの130km/hを超える速球と切れ味鋭いスライダーの前に手も足も出ず、終わってみれば無安打無得点の完封負けで初戦を落とした。

古知野高校と対戦した3位決定戦は、初回到四死球や敵失などで一挙5点を先制すると、2回には宮崎駆に適時打がとび出し、6点目を奪う。3回には芳井颯斗の適時打で7点目を奪うと、4回にも芳井の適時打などで3点を奪い、試合を優位に進める。



で今大会を終えた。なお、本校が初戦で対戦し、敗れた刈谷東高校昼間定時制が優勝した。

（文責：鈴木貴之）



投げては、左手の骨折が完治しないまま公式戦初登板初先発となった大橋博貴が1回を1安打1失点で凌ぐと、2回からは初戦の刈谷東高校戦で好投した小松が3イニングを3安打1失点にまとめ、しっかりと試合を作る。最後は立道が1イニングを3者連続三振に斬って取り、3位

